

広報 仁木 10

北海道仁木町広報紙／令和8年10月8日発行 通算861号

令和8年
2026

特集
ひとりの思いが、みんなのイベントに。
仁木フルーツ&ワインマラニック2026



ひとりの思いが、 みんなのイベントに。

仁木フルーツ&ワインマラニック 2026

仁木町のくだものやワインを楽しみながら、豊かな自然や地域の魅力を、歩いて・走って感じる「仁木フルーツ&ワインマラニック」。参加者と地域が交流し、町の魅力を知ってもらうきっかけにもなっているこのイベントが、9月12日、全国から多くの参加者を迎えて開催されました。

「仁木フルーツ&ワインマラニック」のはじまり



元仁木町地域おこし協力隊
前田 将克 さん

「仁木町で日本版の メドックマラソンをやってみたい」

走ることが大好きで、日本一周ランニングの経験を持つ前田さん。地域資源を活用したイベント創出を目指し、仁木町で地域おこし協力隊として活動する中、「仁木町で日本版メドックマラソンをやってみよう！」という思いに駆られ、イベント実現に向け動き始めました。ゼロからイベントをつくることは容易ではありませんでした。地域の理解を得ることや、運営体制の整備など、様々な課題と向き合いながら、ひとつずつイベントの形を作ってきました。その思いは少しずつ広がり、今では申込締め切り前に参加者数が定員に達するほどの人気イベントに。全国からランナーやワイン愛好家が仁木町に訪れるイベントへと成長しました。



仁木町フルーツ&ワインマラニック実行委員会
佐藤 聖一郎 実行委員長（仁木町長）

「くだもの＋ワインという 新しい仁木町の魅力」

私が仁木町長に就任した平成25年以来、仁木町が誇る果樹産業に、「ワイン」という新たな価値を加え、農業と観光を結びつける取組を進めてきました。仁木町の魅力は、くだものやワインだけではなく、豊かな自然、のどかな農村風景、そして、ここに暮らし集う多くの人々。仁木フルーツ&ワインマラニックは、こうした仁木町の魅力を、人との交流を通じて体験いただけるイベントです。一度訪れて終わりではなく、「また仁木町に行きたい」と思っていること、そして、そこに人と人との新たなつながりが生まれることを期待しています。

仁木フルーツ& ワインマラニックのあゆみ

- | | |
|-------------------|---|
| 2018 | 前田さんが仁木町地域おこし協力隊として着任。地域との関係を築きつつ、イベント実現に向けて活動同年、第1回開催。参加者約450人 |
| 2019 | 第2回開催。仁木町さくらんぼフェスティバルと同日開催。フェスティバル会場をゴール会場とした。参加者434人。イベントスタッフ116人。 |
| 2020
～
2022 | コロナ禍により中止 |
| 2023 | 第3回開催。感染症対策を徹底、規模を縮小して4年ぶりの開催。参加者281人。イベントスタッフ94人。 |
| 2024 | 第4回開催。参加者411人。イベントスタッフ106人。コースは旭台地区中心。同時開催「大・仁木ジギスカン」スタート。 |
| 2025 | 第5回開催。参加者526人。イベントスタッフ134人。コースは初の東町地区中心。 |
| 2026 | 第6回開催。参加者587人。イベントスタッフ136人。過去最多の参加人数。旭台地区～東町地区を横断するコース設定。参加者・イベントスタッフの輪がさらに広がる。 |

仁木を巡り、 仁木を味わう。

「マラニック」とは、「マラソン」と「ピクニック」を合わせた造語です。参加者は仁木町の風景をながめ、旬のくだものを味わい、ワインや地域の味覚を楽しみながら、思い思いのペースで町を走り、歩きます。コース上のエイドステーションでは、大会を支えるスタッフが参加者を迎えます。関係企業や団体、ボランティアの皆さんの協力も加わり、様々な方との交流が楽しめるのも、このイベントの大きな魅力です。

「走る、歩く」を入口に
仁木町を知ってもらい

「おいしい、楽しい」をきっかけに
また仁木町を訪れてほしい

そんな全スタッフの思いが込められたイベント。
それが仁木フルーツ&ワインマラニックです。

イベントを支える、たくさんの力

マラニックは参加者だけでなく、多くのひとたちに支えられ、大会運営や地域の魅力発信を行っています。

ご協賛



町内外の多くの皆さまからご協賛をいただき、大会の運営、地域の魅力発信を支えていただいています。

協賛企業ボランティア



協賛企業の皆さまが、当日はボランティアスタッフとして運営に参加。大会全体を通してイベントを支えていただいています。

消防・自衛隊



安全で快適な大会運営のため、消防や自衛隊の皆さんにもご協力いただいています。万が一に備えた体制づくりに欠かせない存在です。

有志ボランティア



町内外から集まった、一般有志ボランティアの皆さまも、様々な場面で大会運営をサポートしていただいています。

参加者とともに 作り上げるマラニック

多くの人の力が集まり支え合うことで、仁木フルーツ&ワインマラニックは成り立っています。この多くのつながりが、地域の活力となり、仁木町の未来をつくる。ひとりの思いから始まったイベントは、いま、多くの人がかかわる「みんなのイベント」になっています。

また、仁木で会いましょう

参加者が仁木町を知り、地域の人々が全国から訪れる参加者と出会う。そんな交流の積み重ねが、イベントにかかわる皆さんと、町に新たな価値を生み出します。

仁木町でしか体験できない一日を。
「また仁木に行きたい！」と思える一日を。

仁木フルーツ&ワインマラニックが、より良いイベントになるよう、これからも歩みを進めます。



祭りのにぎわい、町内各地に 五穀豊穡と地域の安寧を願い

町内各神社で例大祭

五穀豊穡、祭りの秋

8月下旬から9月中旬にかけて、町内各神社で例大祭が行われました。

8月30日の然別神社例大祭では、歴史ある社殿に板谷宮司の祝詞が響き、厳かな雰囲気の中、地域の皆さんが集い、五穀豊穡と地域の安寧を願いました。

9月18日の仁木神社例大祭では、地域の方々や町外から応援に駆けつけた担ぎ手が神輿を担ぎ、沿道では多くの方がその様子を見守りました。

多くの人が支える

まちの鎮守

神輿を担ぐ人、沿道から声援を送る人、祭りを準備する人。多くの人が支えています。

長く地域に受け継がれてきた例大祭。今年も町内各地で、地域のつながりと祭りの文化を感じる、にぎやかな秋の一日となりました。

まちの話題



町で起こった あんな事! こんな事!

町内のできごと、行事、イベントなどを写真付きでご紹介します!
町では、広報紙、ホームページ、SNSなどへ掲載のため、撮影・取材活動を行っています。
皆さまのご理解とご協力をお願いします。

然別神社例大祭



女代神社例大祭



大江神社例大祭



仁木神社例大祭



炊き出し訓練2026夏開催 考えよう! 災害への備え



①②炊き出し訓練と併せ、避難訓練、消火訓練も実施③訓練を企画した菅原隊員(写真奥)と調理を行った仁木食堂ボランティアの皆さん

8月30日、無量寿寺(北町)境内で、「炊き出し訓練2026夏」が行われました。
災害時の炊き出しがどのようなものかを、参加者に体験してもらい、有事の備えに繋げようと、仁木町地域おこし協力隊の菅原隊員が企画したもので、今回で二度目の開催となりました。

当日は、大人・子ども合わせて約50人が参加。炊き出し訓練のほか、北後志消防組合仁木支署による消火器訓練や、エマージェンシーセットと非常食が町から提供され、参加者は実際に調理や配膳を体験し、協力して作業することの大切さも学び、災害への備えを考える機会となりました。



消防フェスタ開催 見て、触れて、楽しく学ぶ



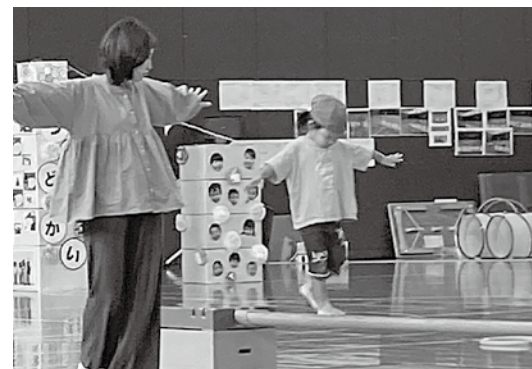
①大人気の模擬消防放水体験②消防署員らの説明に子どもたちも興味津々

9月5日、北後志消防組合仁木支署で消防フェスタが開催されました。

消防フェスタは、消防の仕事に身近に感じてもらう、防火・防災への関心を高め、毎年開催されているもの。会場では、放水体験、消防車の試乗、救急体験などが行われ、参加者は、普段なかなか体験できない消防活動を楽しみながら防火・防災意識を高めました。
子どもたちからは「楽しかった」「カッコ良かった」といった声が聞かれ、学びのある楽しい一日となりました。



第21回にき保育園運動会開催 笑顔と歓声に包まれた秋の運動会



9月12日、にき保育園で、21回目となる運動会が開催されました。
会場には大勢の家族が集まり、子どもたちは元気いっぱい競技やダンスを披露しました。

競技では、消防や警察、郵便局の仕事モチーフにした競技や、町の特産であるくだものをテーマとした障害物競争など、趣向を凝らした競技が目白押し。一生懸命競技に取り組む園児たちの姿に、会場は笑顔と歓声に包まれました。



交通安全キャンペーン「旗の波運動」実施 交通安全を願い、ドライバーに呼びかけ



9月24日、国道5号沿道で旗の波運動が行われました。

今回の旗の波は、秋の全国交通安全運動の一環で、仁木町交通安全推進委員会(会長/佐藤聖一郎町長)が実施したもので、53人の参加者が交通安全と書かれた旗を掲げ、安全運転を呼びかけました。
一人ひとりが交通ルールを守り、交通事故のないまちを目指すため、地域ぐるみで交通安全への意識を高める機会となりました。

第59回仁木町文化祭開催します！

10月24日（土）、25日（日）の2日間、仁木町民センターほかにおいて、第58回回仁木町文化祭（文化連盟主催）を開催します。今年も各団体等による「芸能発表会」「作品展示会」を開催します。入場、観覧は無料となっています。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

●芸能発表会

日時 10月24日（土）
開場 午前11時30分
開演 正午
閉演 午後4時30分（予定）
会場 仁木町民センター・多目的文化ホール

●作品展示会

日時 10月24日（土）
午前9時～午後5時
10月25日（日）
午前9時～午後4時
会場 仁木町民センター・交流ホール
仁木町役場庁舎ふれあいホール



仁木 みらい塾

第2回 講座



9月5日に、仁木町民センターにて、仁木みらい塾第2回講座が開催され、約100名が参加しました。

第2回目の講座内容は、Waraku Art Music 株式会社所属の和楽器ユニット「フラク アート ミュージック 楓流 - FURYU-」の皆さんを迎え、篠笛と和太鼓による素晴らしい演奏が披露されました。さらに、仁木町の「若鮎太鼓芸能保存会」との共演も実現しました。力強くも繊細な和のメロディーが会場いっぱいに響きわたり、参加者は大いに盛り上がりました。

令和8年の高齢者叙勲において、尾崎宣文さんが「瑞宝双光章」を受章され、8月28日（金）に、岩井教育長より伝達を行いました。尾崎さんは、昭和36年4月より教員として道内の小中学校に勤務され、平成11年3月に仁木町立仁木中学校の校長を最後に退職されました。

長年の教育への功勞に対し、このたび令和8年7月1日、内閣府より叙勲の受章が決定したものです。



●高齢者叙勲
尾崎 宣文さん
「瑞宝双光章」

●児童・生徒作品集

創造



「私の主張」

仁木小学校6年 守田 千咲

私はたまに流れてくる「ニュースで個人情報の流出のことを知りました。」「個人情報の流出でびっくり名前を出してしまった」、それは「うっかり」では済まされないことです。確かに、「流出していいのに厳しくされた」、「なぜ投稿しただけでこんなに言われなければならない」という意見もあるでしょう。しかし、流出しないという確証は得られないはず。コンピューターウイルスもあります。「絶対大丈夫」と思っていることが、思っていないこと。例もあります。アカウント名が本名になっているケースが多いです。YouTubeに動画を投稿するにもGoogleアカウントが必要ですが、学校などで使っているアカウントや自分の本名で登録したアカウントをそのまま動画に投稿してしまい、チャ

ネル名に本名がそのまま表示されてバレルケースが非常に多いです。また動画の背景や音からの特定もあります。自分では顔を隠したり、部屋の中だけで撮影したりしているつもりでも、わずかな情報から住所や学校を突き止められます。窓に映った近くのビル、電柱などから一瞬で地域やマンションが特定されます。机の上の学校のプリント、教科書、通販の段ボールの宛名シールがカメラにチラッと映り込むケースもあります。近くを走る電車の音、選挙カーの音、学校のチャイムの音などで住んでいる場所を絞り込まれます。

突き詰めると、やはり最終的には「人」に行きつきます。ネットこそ厳しく規制するべきではないでしょうか。



「生きる力」と「ふるさと仁木」への愛情や誇りを

仁木町子ども体験塾

元気に楽しくカラダづくり！ 体力測定会開催

9月5日に、仁木町山村開発センター・アリーナにて、子ども体験塾第4回講座「元気に楽しくカラダづくり！」（体力測定会）（仁木町スポーツ少年団本部主催）を開催し、小学生26人が参加しました。パラスポーツクラブを運営している一般社団法人HOKKAIDO ADAPTIVE SPORTS様を講師に招き、立幅跳び、長座体前屈、上体起こし、反復横跳びの4種目を行いました。その後、HOKKAIDO ADAPTIVE SPORTSのスタッフによる指導の下、車いすバスケの選手の子どもたちと一緒に競技用車いすを体験し、実際に車いすバスケの試合をしました。とても貴重な経験ができ、参加した子どもたちは車いすをとっても楽しそうに体験していました。参加した子どもたちからは「パスをしながら車いすを動かすのが難しかった」等のコメントをもらいました。

仁木中学校 総合的な学習の 発表会



8月28日に、仁木町民センターで仁木中学校による総合的な学習の発表会が行われました。

1年間にわたり、仁木町の現状や課題、その解決策についてグループごとに探究してきた成果を披露。生徒たちは緊張しながらも、自分たちの言葉で堂々と発表し、地域への理解と愛着を深めました。

里親制度

☎ 北海道中央児童相談所 ☎011-631-0301

様々な事情により家庭で暮らせない子どもたちは、全国で約4万2千人います。

こうした子どもを、自分の家庭に迎え入れて育てる方を「里親」といいます。

子どもの養育には家庭的環境が望ましいといわれており、ここ十数年で里親に預けられている子どもの数は約2倍に増加しています。

しかし、中央児童相談所管内（石狩管内、後志管内）では里親が多い地域と少ない地域があるため、管内各地に里親が増えることを目指しています。

「里親」は特別な方しかなれないわけではなく、研修を受けた普通の家庭のお父さん、お母さんたちです。

里親に養育をお願いする子どもは、年齢や期間など様々ですが、里親のお仕事の状況やご家庭の事情、経験年数などを踏まえて、里親にとって受け入れ可能な子どもをお願いしています。

里親として子どもを預かった場合は、生活費や医療費、教育費などが必要に応じて支給されます。

里親の種類には、一定期間子どもを預かる「養育里親」のほか、養子縁組前提の「養子縁組里親」、両親の死亡や失踪、拘留、入院等により祖父母等の親族が子どもを養育する「親族里親」もあります。

里親として、家庭で生活できない子どもたちの養育を担ってみませんか。

●お問い合わせ先

北海道中央児童相談所
札幌市中央区円山西町2丁目1-1
☎011-631-0301

自衛官募集

☎ 自衛隊札幌地方協力本部小樽地域事務所 ☎0134-22-5521

自衛隊では、以下の募集を行います。

●一般曹候補生・2等陸・海・空士

- ・応募資格 18歳から33歳未満の方
- ・受付期間 お問い合わせください
- ・試験内容 筆記試験、適性検査、口述試験、身体検査等

●高工科学学校

- ・応募資格 15歳以上17歳未満の方
- ・受付期間 （推薦）10月1日（休）～11月27日（金）
（一般）10月1日（休）～令和9年1月14日（休）
- ・試験内容 筆記試験、口述試験、身体検査等

※陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊には車両・船・飛行機を扱う職種等は100種類以上あります。試験内容・イベント案内及び各種個別説明など詳しくは、小樽地域事務所までご連絡ください。

そのほか、応募資格等については上記までお問い合わせください。

不正軽油防止強化月間

☎ 小樽道税事務所課税課 ☎0135-23-9492

10月は『不正軽油防止強化月間』です。

「不正軽油」とは、ディーゼル車の燃料として使用される軽油に、脱税を目的として灯油や重油などを混ぜ、軽油と偽り販売、使用されているものです。

こうした「不正軽油」の製造・販売・消費は脱税行為であるとともに、環境汚染やエンジントラブルなどの原因ともなる犯罪行為です。

このため、北海道では、10月を「不正軽油防止強化月間」とし、不正軽油撲滅の取組みを強化します。

「不審な施設にタンクローリーが出入りしている」、「灯油や重油を自動車の燃料として使用している」など、不正軽油に関する情報がありましたら次のところまでご連絡ください。

- 不正軽油110番（通話料無料）
フリーアクセス 0800-8002-110
- 小樽道税事務所課税課
☎0134-23-9492（直通）



町からのお知らせ

児童扶養手当をご存知ですか？

☎ 福祉課おもいやり係 ☎32-2514

児童扶養手当は、「ひとり親世帯」や「父または母に重度の障がいがある世帯」で、子どもを養育する方に支給されます。

手当を受ける資格があっても、請求手続きをしないと受けることができません。

該当すると思われる方は、お早めに手続きをしてください。

ただし、請求される方の所得等により、手当の一部または全部が支給されないことがあります。

生活保護追加給付のお知らせ

☎ 北海道保健福祉部福祉局地域福祉課 ☎011-204-5280

平成25年の生活扶助基準の見直しに関する最高裁判決をふまえ、平成25年8月から令和8年3月までの間に生活保護を受給されていた世帯を対象に、追加給付を行わせていただきます。現在、受給されていない方も対象となります。

●現在受給中の方

・平成25年8月以降、現在まで継続して保護を受給されている場合

→ 申出の必要はありません。令和8年8月分保護費と同時に追加給付を行っています。

・平成25年8月以降、現在受給されている期間とは別に、保護を受給されていたことがある場合

→ 申出が必要です。

●現在受給されていない方

→ 申出が必要です。

なお、令和8年4月から新たに生活保護が開始された世帯は、対象外となります。

●受付期間

令和8年8月1日～令和9年7月31日

●申出書掲載箇所（北海道ホームページ）

URL: <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/feg/hog/250926.html>

【窓 口】

■追加給付相談センター（厚生労働省委託）
電話 0120-179-445

町が取り組んでいる各種事業・施策や、国・北海道・関係機関からのお知らせなどを紹介します。気になる情報がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

北海道最低賃金

☎ 小樽労働基準監督署 ☎0134-33-7651

北海道内の事業場で働くすべての労働者（会社員、パート、アルバイトの方、学生さんなど、働くすべての方）及び、その使用者に適用される北海道最低賃金が次のとおり改定されました。

北海道最低賃金 時間額 1,131円

効力発生日 令和8年10月1日

●最低賃金には、**精皆勤手当、通勤手当、家族手当、臨時に支払われる賃金及び時間外等割増賃金**は算入されません。

●最低賃金額以上の賃金を支払わない場合は、最低賃金法違反として処罰されることがあります。

●鉄鋼業で働く方には、北海道の特定（産業別）最低賃金が適用されます。

聴かせてまちの声

☎ 総務課総務係 ☎32-2511

町では、皆さまのニーズに応えるまちづくりを進めるため、より多くの声を聴き、意見や要望の的確な把握に努めています。この一環として、ご意見ご要望を投稿していただく入 投稿はこちら
力フォーム「聴かせてまちの声」を仁木町公式ホームページに設けました。

町民の皆さまが普段の生活の中で感じている行政サービスへのご意見やご要望をお聞かせいただき、行政運営に反映させていきたいと考えていますので、ご活用ください。

いただいたご意見ご要望には、2週間を目処に担当部署よりメールで返答します。返答内容は半年毎にまとめ、ホームページに対応状況等を公表します。



仁木町人事

●仁木町人事(10月1日付け)
▼産業課主幹(産業課主幹兼農政係長)寺尾章▼産業課農政係長(産業課商工観光振興係長)干場雅矢▼産業課商工観光振興係長(産業課商工観光振興係主任)清崎鉄馬▼企画課未来創生係主任(新規採用)藤原幸史▼住民環境課主任(住民環境課環境衛生係主任)加藤慎悟▼福祉課介護保険係主任(新規採用)長谷部真弓

財政課税務係主事(住民環境課住民係主事)高橋佳那▼住民環境課環境衛生係主事(福祉課福祉あんしん係主事)浅野晃▼福祉課福祉あんしん係主事(新規採用)和田拓海▼福祉課国保医療係主事(新規採用)吉田侑生▼産業課商工観光振興係主事(福祉課国保医療係主事)本田和暉
退職(9月30日付け)
▼渋谷仁湖(財政課税務係主事)

●企画課 未来創生係 主任

ふじわら こうじ
藤原 幸史 さん(46歳)



この度、10月1日付けで仁木町役場に採用となりました藤原幸史と申します。仁木町の皆さまに信頼される職員を目指し、誠実に努めてまいります。よろしくお願いいたします。

●福祉課 国保医療係 主事

よしだ ゆう
吉田 侑生 さん(26歳)



この度、仁木町役場で働かせていただくことになりました吉田と申します。親しみのある仁木町に貢献できることを大変嬉しく思います。皆さまのお役に立てるよう精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

新入職員

●福祉課 介護保険係 主任

はせべ まゆみ
長谷部 真弓 さん(39歳)



この度、仁木町役場にて働かせていただきました長谷部と申します。一日でも早く、町民の皆さまの自分らしい健やかな暮らしのお役に立てるよう、誠心誠意努めてまいります。よろしくお願い致します。

●福祉課 福祉あんしん係 主事

わだ たくみ
和田 拓海 さん(29歳)



私の名前は和田拓海です。趣味は映画や海外ドラマを見ることです。1日でも早く町民の皆さまから信頼を得られるよう努め、一人ひとりに寄り添いながら、仁木町の皆様のお役に立てるよう頑張ります。



仁木町地域おこし協力隊活動レポート

仁木町で活動する地域おこし協力隊員の取組や活動トピックスをお届けします



●8月は収穫性や作業効率を高める「りんごの高密度植栽」について理解を深めることができました。仁木町のりんご産地再構築を目指し、省力化と高収益化を両立する持続可能な果樹経営モデルの導入に向け、準備を進めています。



●ふるさと納税の充実に向け、町内ワイン生産者様へ新返礼品を提案したほか、先進自治体への訪問やプロモーション事業者の調査を行いました。今後もふるさと納税を通じて、さらなる地域活性化を目指し、取り組んでまいります。



●9月は消防フェスタやマラソンに参加し、町民のみなさんとの交流や賑わいを実感いたしました。現在は旬の果樹を一次加工し、お菓子の試作も進行中です。さらなる地域の魅力を形にできるよう活動してまいります。



●農家の皆さま、農業被害低減に向けたアラブの協力をありがとうございます。引き続き、捕獲後の対応にお困りの方は、仁木町役場産業課農政係(32-2515)までご連絡いただきますよう、よろしくお願い致します。



●仁木げんき食堂は、毎週金曜日の多くの子ども達の参加をしていただいております。ジャガイモ・人参・ジャガイモ・かぼちゃ・ナス・きゅうり・ぶどう・など多くの「支援を賜り」の場にて感謝申し上げます。



●ワイン用ぶどうの収穫期を迎え、各所ワイナリーでお手伝いをさせていただきます。今年はどうもぶどうの状態が良いように思います。今年の仁木町ワインに期待ください。



●観光農園での研修を通して、農業や地域の魅力について学びました。10月に赤レンガ庁舎前で開催された「ほっかいどう秋の大収穫祭」にて、仁木町の特産物の販売やPR活動を行いました。多くの方に仁木町の魅力を知っていただく機会となりました。



●夏休み明けから学習教室の参加者が増えました。随時受け入れておられますので見学などお出ください。銀山では、農地の鳥獣出沒が続き、対応に取り組んでいます。



●トマップファームのひまわり畑で、看板設置や草刈り、運営補助、片付けなどを行いました。ワイン用ブドウは、苗木周りの除草や誘引、支柱立て、摘み取りに取り組みました。



●今夏は全国各地で大雨災害や酷暑などが続き、仁木町は比較的過ごしやすいです。8月は町内4地区の農地利用調査に同行させていただきました。加工研究会で試作した試作品の試食会や全道果樹生産者研修会に参加しました。



●ふるさと納税返礼品に仁木町のワインセットを出品しました。生産者のワイン造りへの想いや歴史などが伝わるようにセット内容を考えました。仁木町の応援をしていただけるように告知を進めていきたいと考えております。

北海道生活応援ポイント給付事業

申請受付中

お知らせ

申請はお済みでしょうか?

対象となる世帯主の皆様へ

「案内はがき」をお送りしています。(6月下旬頃)

はがきが届いていない方や紛失された方は、お早めにお問い合わせください。

「案内はがき」の再発行には時間がかかります。

【利用者専用コールセンター】0120-842-076(無休9~17時)

※おかけ間違いにご注意ください。

給付対象 令和8年5月1日時点の道内の全世帯主

給付内容 アプリ申請：どうみんポイント5,500円相当
郵送申請：JCBギフトカード5,000円相当

申請期限 令和8年11月16日(月)

事業者の方へ ポイント取扱店舗への登録は、令和8年10月31日(土)まで受け付けています。

【事業者専用コールセンター】0120-651-745(無休9~17時)

即日ポイント給付
ポイント取扱店舗約10,000店舗
民間カードへ交換可能
道からのお得な情報発信

ギフトカードお届けまで約3週間

仁木町公式更新中

Instagram Facebook

町のイベントやお知らせなどを発信しています
フォローよろしくお願いします!

QRコード: @TOWN_NIKI

国民年金に関するお知らせ

●令和8年10月から国民年金保険料の育児免除制度が始まります

子を養育する国民年金第1号被保険者について、その子が1歳になるまでの国民年金保険料の納付を免除させる制度が、令和8年10月から新たに始まりました。

該当となる方は所得に関係なく、申請することで免除されます。詳しくは日本年金機構ホームページをご覧ください。



日本年金機構
ホームページ

●「令和9年分公的年金等の受給者の扶養親族等申告書」について

対象となる方へ、次の方法でお知らせされます。

■紙の扶養親族等申告書の送付

対象となる方には、日本年金機構から9月上旬から順次申告書様式が送付されています。お手元に届いている方は、内容をご確認の上、提出期限までにご提出ください。

■電子申請のお知らせの送付

マイナポータルと「ねんきんネット」を連携している方のうち、対象となる方には、日本年金機構からマイナポータルのお知らせに案内が送信されています。

お知らせが届いている方は、内容をご確認の上、電子申請をしてください。

■対象となる方

老齢または退職を支給事由としている年金の支給額が以下に該当する方です。

- ✓65歳未満の方は98万円以上
 - ✓65歳以上の方は148万円以上
 - ✓退職共済年金の受給者であって、老齢基礎年金が支給されている方は退職共済年金の年金額が70万円以上
- 提出期限は10月20日(火) または11月30日(月)です。申告書右上に記載されていますので、ご確認ください。

■お問い合わせ

扶養親族等申告書お問い合わせダイヤル

- ・ナビダイヤル 0570-081-240
- ・050から始まる電話から 03-6837-9932
- ・受付時間：月曜日 午前8:30～午後7:00
火～金曜日 午前8:30～午後5:15
第2土曜日 午前9:30～午後4:00
- ※土日、祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

申告書に関する概要、記入方法、よくある質問(Q & A)等について、日本年金機構ホームページ(<https://www.nenkin.go.jp/>)にも掲載されていますので、ご利用ください。

国民年金に係る照会や相談については、下記までお問い合わせください。

- 問 小樽年金事務所 ☎ (0134) 33-5026
- 問 住民環境課住民係 ☎ 32-2513



●薄暮時間帯における交通事故防止

道内における過去5年間の時間帯別死亡・重傷事故発生状況を見ると、16時～18時に最も多く発生しています。薄暮時や夜間では、次の点に注意して車を運転しましょう。

○早めのヘッドライト点灯

ヘッドライトは視界を確保するだけでなく、他の車などから見落とされないようにする役割もありますので、早めにヘッドライトを点灯させましょう。

○商店街やコンビニエンスストア付近などの道路に注意

薄暮時間帯は夕食の買い物などで、人通りが多くなります。歩行者がいらないかよく確認しましょう。

○ヘッドライトは上向き(ハイビーム)が基本

上向きヘッドライトの照射範囲は約100メートル。早く歩行者を発見するためにも、可能な限りヘッドライトを上向きにして走行しましょう。

○横断歩道の歩行者を見落とさない

薄暮時間や夜間では横断歩行者の発見が遅れてしまうことがあるので、横断歩道に歩行者がいなかったりと確認、歩行者がいるときは必ず一時停止をして歩行者を優先させましょう。



仁木町内での人身事故発生状況

区分	件数	死者	負傷者
9月発生件数	0件	0人	0人
R8年累計	6件	1人	7人

交通事故死
ゼロの日
R8.3.8～R8.9.30 **207日**



戸籍の窓

●ご冥福をお祈りします

- 大谷 春子さん (90歳/北町)
- 佐藤 キナさん (92歳/大江)

簡単管理 全額非課税 掛金助成

退職金は、国の制度を賢く活用

中退共
小企業
職金
済制度



(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL (03) 6907-1234

仁木町公益貢献賞

町では、町内在住55年以上かつ88歳以上の方へ、仁木町表彰条例の規定に基づき、賞状と記念品をお贈りしています。

長年のご功勞に感謝するとともに、心よりお祝い申し上げます。



- ・齊藤 ミエ 様 (88歳/然別)
- ・大本 富 様 (88歳/北町)

※ご本人の希望により大本様はご芳名のみ掲載させていただきます。

北海道市町村選挙管理委員会連合会 永年勤続表彰受賞



町選挙管理委員会委員として7年間務められた功績により、本間美津雄さんが北海道市町村選挙管理委員会連合会永年勤続表彰を受賞されました。長年にわたり、選挙の公正かつ適正な

執行に尽力され、町の選挙行政に多大な貢献をされました。

これまでの活動に敬意を表するとともに、心よりお祝い申し上げます。

人口動向 R8.9/30現在 住民基本台帳より () は前月比

総人口	3,194人 (-13)	男性人口	1,543人 (-3)
世帯数	1,897世帯 (-9)	女性人口	1,651人 (-10)
日本人人口	2,862人 (-4)	男性人口	1,398人 (-1)
世帯数	1,573世帯 (±0)	女性人口	1,464人 (-3)
外国人人口	332人 (-9)	男性人口	145人 (-2)
世帯数	324世帯 (-9)	女性人口	187人 (-7)

ふるさと納税 寄附受入額と件数

- 令和8年8月実績 (8/1～8/31)
金額 **14,233,000円**
寄附件数 **501件**
- 令和8年度累計 (4/1～8/31)
金額 **125,602,600円**
寄附件数 **5,078件**

基金を活用した事業の紹介は、町ホームページをご覧ください。

まちのカレンダー

- 戸籍、出生・死亡、ごみなどのお問い合わせは 問 住民環境課 ☎32-2513
- 国保、介護、育児、健康相談などのお問い合わせは 問 福 祉 課 ☎32-2514
- その他、行政に関するお問い合わせは 問 総 務 課 ☎32-2511

10月

●行事名 会 会場 問 お問い合わせ先 ☎電話番号 ㊚メール ㊚当番病院 ㊚歯科当番医 ㊚水道修理

8(木) ●広報『仁木』10月号発行 問 総務課 ☎32-2511

9(金) ●運転免許更新時講習 違反講習・初回講習（合同開催）／13:00～ 優良講習／15:30～
会 余市町中央公民館 問 余市警察署 ☎22-0110

10(土) ㊚野宮管工設備 ☎080-1890-6936

11(日) ㊚よいち整形外科クリニック ☎48-5000
㊚長内水道配管 ☎32-2105

12(月) スポーツの日
㊚脳神経外科よいち汐風クリニック ☎21-5566
㊚Niki配管設備 ☎32-2647

13(火)

14(水) ●無料巡回診療（大江地区） 会 大江コミュニティセンター／8:00～ 問 福祉課 ☎32-2514 ※予約制
●ふまねっと運動教室 会 社会福祉協議会／13:30～ 問 社会福祉協議会 ☎32-3959 ※参加者募集中

15(木) ●防災行政無線戸別受信機試験放送 ①12:30 ②18:30 問 総務課 ☎32-2511
●スッキリ運動教室 会 町民センター／第1部：9:30～10:30 第2部：10:45～11:45 第3部：13:30～14:30
問 地域包括支援センター ☎32-3855 ※参加者募集中

16(金)

17(土) ㊚関組 ☎22-4782

18(日) ㊚わたなべ内科医院 ☎22-3989
㊚内山設備 ☎23-2634

19(月) ●無料巡回診療（尾根内・長沢地区） 会 尾根内会館／13:00～ 問 福祉課 ☎32-2514 ※予約制

20(火)

21(水) ●笑っこりクラブ ～おはなし広場 会 社会福祉協議会／13:30～16:30 問 社会福祉協議会 ☎32-3959 ※参加者募集中
●無料法律相談 会 余市中央公民館／13:00～16:00 問 総務課 ☎32-2511 ※予約制

22(木) ●無料あんしん法律相談 会 社会福祉協議会／13:30～14:30 問 社会福祉協議会 ☎32-3959 ※予約制

23(金) ●運転免許更新時講習 一般講習／13:00～ 優良講習／14:30～ 会 余市町中央公民館 問 余市警察署 ☎22-0110

24(土) ●第59回仁木町文化祭（芸能発表会・作品展示会） 会 町民センター／9:00～17:00 問 教育委員会 ☎32-3621
㊚高橋配管設備 ☎22-5571

25(日) ●第59回仁木町文化祭（作品展示会） 会 町民センター／9:00～16:00 問 教育委員会 ☎32-3621
●防災行政無線戸別受信機試験放送 ①12:30 ②18:30 問 総務課 ☎32-2511
㊚北郷耳鼻咽喉科医院 ☎23-5533
㊚堀川管工設備工業 ☎23-3032

26(月)

27(火)

28(水)

29(木) ●スッキリ運動教室 会 町民センター／第1部：9:30～10:30 第2部：10:45～11:45 第3部：13:30～14:30
問 地域包括支援センター ☎32-3855 ※参加者募集中

●令和8年10月

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

●令和8年11月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	1	2	3	4	5

10月

- 行事名 会 会場 問 お問い合わせ先 ☎電話番号 ㊚メール ㊚当番病院 ㊚歯科当番医 ㊚水道修理
- 3か月・6か月・9か月児健診 会 保健センター／13:00～ 問 福祉課 ☎32-2514 ※対象者のみ
- 第7回ブックスタート事業 会 保健センター／14:00～ 問 教育委員会 ☎32-3621 ※対象者のみ

11月

30(金) ●3か月・6か月・9か月児健診 会 保健センター／13:00～ 問 福祉課 ☎32-2514 ※対象者のみ
●第7回ブックスタート事業 会 保健センター／14:00～ 問 教育委員会 ☎32-3621 ※対象者のみ

31(土) ㊚山地設備 ☎090-3118-4433

1(日) ㊚勝田内科皮フ科クリニック ☎22-3843
㊚合同会社 藤田 ☎080-3268-0706

2(月) ●無料巡回診療（銀山地区） 会 銀山生活改善センター／13:00～ 問 福祉課 ☎32-2514 ※予約制

3(火) 文化の日
㊚野宮管工設備 ☎080-1890-6936
㊚中島内科 ☎22-3866

4(水)

5(木) ●スッキリ運動教室 会 町民センター／第1部：9:30～10:30 第2部：10:45～11:45 第3部：13:30～14:30
問 地域包括支援センター ☎32-3855 ※参加者募集中

6(金) ●令和8年度原子力防災訓練（屋内退避）／9:30～15:30 問 総務課 ☎32-2511
●5歳児健診 会 保健センター／13:00～ 問 福祉課 ☎32-2514 ※対象者のみ

7(土) ㊚長内水道配管 ☎32-2105

8(日) ㊚勤医協余市診療所 ☎22-2861
㊚Niki配管設備 ☎32-2647

9(月) ●無料あんしん法律相談 会 社会福祉協議会／15:30～16:30 問 社会福祉協議会 ☎32-3959 ※予約制

10(火)

11(水) ●離乳食教室 会 保健センター／10:00～ 問 福祉課 ☎32-2514 ※対象者のみ ☎
●ふまねっと運動教室 会 社会福祉協議会／13:30～ 問 社会福祉協議会 32-3959 ※参加者募集中
●運転免許更新時講習 違反講習・初回講習（合同開催）／13:00～ 優良講習／15:30～
会 余市町中央公民館 問 余市警察署 ☎22-0110

12(木) ●広報『仁木』11月号発行 問 総務課 ☎32-2511
●スッキリ運動教室 会 町民センター／第1部：9:30～10:30 第2部：10:45～11:45 第3部：13:30～14:30
問 地域包括支援センター ☎32-3855 ※参加者募集中

13(金)

14(土) ㊚関組 ☎22-4782

15(日) ㊚小嶋内科 ☎22-2245
㊚内山設備 ☎23-2634

📷 今月の表紙

仁木神社の例大祭、宵宮祭で奉納された松前神楽「神遊舞」。武人に扮した二人が、弓矢を手に天に向かって矢を放ち、悪しきものを退け、天下太平を願う舞です。地域の安寧を祈る古くからの神楽が、今年も厳かに、華やかに行われました。



は、下記までお問い合わせください。



広報仁木 表紙写真募集中

- お問い合わせ先 総務課広報交通係 ☎32-2511

体にちよつと[♥]いい話

福祉課保健係

栄養士

いりかわひとみ
入川人望

災害に備える！ 役場栄養士が伝える「食の防災」

私たちは、いつ災害に遭うかわかりません。いざというとき、ライフラインが止まった中で命と健康を守るためには、日頃からの「備え」が何よりも大切です。今回は、役場栄養士の視点から、災害時に役立つ「食の備え」についてご紹介します。

① 災害直後の食の現実と「ローリングストック」

大規模な災害が発生すると、ライフラインがストップし、スーパーやコンビニエンスストアから食料品が消えてしまつておそれがあります。救援物資が届くまでの数日間、各自準備した備蓄品で過ごさなければなりません。そこでおすすめしたいのが、「ローリングストック（循環備蓄）」です。

非常食を大量に買い溜めるのではなく、日頃から少し多めに「賞味期限の長い食品」を買っておき、食べた分を買い足していく方法です。

○**メリット** 常に一定量の食料が家にキープでき、賞味期限切れの心配ありません。

「食べ慣れた味」を災害時でも口にできることが、大きな安心感につながります。

② 備蓄食品と「栄養の偏り」を防ぐコツ

災害時の食事は、おにぎりやパンといった炭水化物に偏りがちになり、ビタミンやタンパク質が不足して体調を崩しやすくなります。

日頃の買い物の際に、以下のアイテムを少し意識してカゴに入れてみませんか？

- 主食** パックご飯、乾麺、餅など
- 主菜** 魚や肉の缶詰、レトルトカレー、大豆の水煮など
- 副菜** 乾燥野菜、スープ、野菜ジュース、果物缶など
- 水分** 1人あたり1日3リットルを目安に

これらを常備するだけで、災害時に不足しがちな栄養を手軽に補うことができます。

③ **カセットコンロとポリ袋の活用**

カセットコンロとガスボンベがあれば、温かい食事や飲み物を口にできます。また、耐熱性ポリ袋を使った「パッククッキング（湯煎調理）」を知っておくと、鍋を汚さずに調理ができ、水の節約にもなります。

● **まずは「3日分」の備えから**

防災の備えを、「いつもの食料を少し多めに買う」という「ローリングストック」から始めてみませんか？あなたとご家族の健康を守るため、今日から「食の防災」を進めていきましょう！

今日からできる！お役立ちレシピ

「ツナと切り干し大根のカレー煮」

材料（作りやすい分量）

- 切り干し大根・・・20g
（水で戻さずそのまま！）
- ツナ缶・・・1缶
（汁ごと使用）
- コーン缶・・・大さじ2
（またはミックスベジタブル）
- カレールウ・・・1かけ
（細かく刻むか砕いておく）
- 水・・・大さじ3～4



作り方

- 耐熱性ポリ袋に材料をすべて入れる。
- 空気を抜いて袋の口をしっかりと結ぶ。
- 鍋の底に耐熱皿を敷き、沸騰したお湯の中で約15分湯煎し、よく混ぜる。



防災ポイント

切り干し大根は水で戻さず使えて貴重な水を節約できます。カレールウは細かく刻んでおくと早く溶けます。